

特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター
2015年度事業報告

1 サブリ村野管理運営事業（市民活動課・スポーツ振興課・総務管理課 受託）

【2015年度】

- ①窓口業務
- 施設利用に伴う申込（施設予約システムへの入力を含む）等の受付業務
 - 備品の貸出業務 ・使用料徴収、還付及び入金業務 ・拾得物の受付
 - その他一般業務
- ②窓口業務以外
- 宅配物等の回収 ・電話対応、関係者への連絡等 ・案内板の記入
 - 施設利用者等からの意見・要望等への対応 ・施設利用の集計業務などの事務
 - 館内・外の巡回および最終退出者の確認 ・日程表の記載
 - 有料施設の使用終了後の点検・管理 ・火災その他災害発生時の避難誘導及び災害拡大防止措置
 - 急病人やけが人、盗難等が発生した場合の消防署や警察署への連絡等可能な限りの対応
 - 消防訓練等、防火管理上必要な業務への参加・協力
 - 一日の施設閉所時の各施設の施錠 ・窓扉の施錠確認 ・建物内外の設備機会の破損等の確認
 - 正門や駐車場出入口等の門扉開施錠（機械警備の開施錠を含む）
 - 駐車場・駐輪場の状況確認・整理（臨時駐車場の開設・閉鎖を含む）
 - 運動広場の不陸整正 ・電灯スイッチの点検・ガス・水道栓の開所確認
 - 消火器の状態を常に調査し、漏電、失火の防止に努め、緊急時には万全の対応が取れるよう心がける。
 - 庁舎部分を所管する市職員への鍵の受渡し 共有部分の筐球類交換
 - コピー機への用紙の補充、コピー機・印刷機の紙詰まり等トラブル対応
 - コピー機・印刷機が故障した場合、貼り紙等措置を講じるとともに保守業者へ連絡し対応すること。
 - 警備や各種点検の日誌や報告書類の受け取り及び市への報告
 - 業者、団体等による物品の販売、貼り紙、看板、のぼり幕の持込等は本市の指示により対応すること。
 - 団体・個人によって市民に迷惑を及ぼす行為や職務に支障を及ぼす行為等はさせないこと。
 - コミュニティー備品貸出管理（15年度追加業務）

事業報告（上期）				事業報告（年間及び下期）																																							
1 施設利用にまつわるサービス向上 ⇒ 年間 職員が自主的なサービス向上を図る ①掲示、お知らせ等の改善 ・屋内外の掲示物見直し ・休館日事前告知の新設 ・玄関掲示ラックの設置 ・利用者紹介カードの導入 ②不具合箇所等の早期発見と対策 ・休館日の巡回、備品等の検査実施 2 施設管理業務の推進 日常業務管理など定期的な見直しを図る ⇒ 年間 ①業務マニュアルの見直し ②業務内容のレビュー ・担当者を割り振り/分類/整理の実施 ・6月 新人2名オリエンテーション、業務見直し 3 職員研修会の実施 5月14日～16日：研修会実施（14名） ・コミュニティ備品貸出業務の説明 ・業務管理（月末集計、会計処理等）課題整理と解決 4 新規業務対応 校区コミュニティ活動用備品貸出し業務 6/1から業務開始 ・貸出備品受付業務 ・備品倉庫内管理（管理札付、整理、簡易チェック等） ・所管行政部門とのやり取り 5 施設利用状況の把握 上期4－9実績 <table><tr><td></td><td>利用率</td><td>人数</td><td>件数</td></tr><tr><td>・NPOセンター</td><td>26%</td><td>13,792人</td><td>1,455件</td></tr><tr><td>・スポーツセンター</td><td>76%</td><td>38,475人</td><td>3,415件</td></tr></table> 6 登録団体数 9月末 ・NPOセンター 195 ・スポーツセンター 212					利用率	人数	件数	・NPOセンター	26%	13,792人	1,455件	・スポーツセンター	76%	38,475人	3,415件	1 施設利用にまつわるサービス向上 職員が自主的なサービス向上を図る ③新たなサービス提供考案、実施検討 ④所管行政部署との調整 2 施設管理業務の推進 日常業務管理など定期的な見直しを図る ⇒ 日々業務管理を実施 ②業務内容のレビュー ⇒ 研修会にて実施 3 職員研修会の実施 ①10月16日～20日：個人面接の実施 ②1月17日～18日：14名 ・105部屋利用変更、コミュニティー備品貸出業務の見直し ・利用改善プロジェクト及び業務課題検討 4 防火訓練の実施 2/26：施設利用団体の参加で実施 5 空調設備工事への対応 2月12日～2月末に実施 6 施設利用状況の把握 下期10－3実績（3月末時点）<table><tr><td></td><td>利用率</td><td>人数</td><td>件数</td></tr><tr><td>・NPOセンター</td><td>33%</td><td>13,797名</td><td>1,535件</td></tr><tr><td>・スポーツセンター</td><td>77%</td><td>30,695名</td><td>2,987件</td></tr></table> 年間実績（3月末時点）<table><tr><td></td><td>利用率</td><td>人数</td><td>件数</td></tr><tr><td>・NPOセンター</td><td>28%</td><td>27,589名</td><td>2,990件</td></tr><tr><td>・スポーツセンター</td><td>77%</td><td>69,170名</td><td>6,402件</td></tr></table> 6 登録団体数 3月末 ・NPOセンター 231 ・スポーツセンター 239					利用率	人数	件数	・NPOセンター	33%	13,797名	1,535件	・スポーツセンター	77%	30,695名	2,987件		利用率	人数	件数	・NPOセンター	28%	27,589名	2,990件	・スポーツセンター	77%	69,170名	6,402件
	利用率	人数	件数																																								
・NPOセンター	26%	13,792人	1,455件																																								
・スポーツセンター	76%	38,475人	3,415件																																								
	利用率	人数	件数																																								
・NPOセンター	33%	13,797名	1,535件																																								
・スポーツセンター	77%	30,695名	2,987件																																								
	利用率	人数	件数																																								
・NPOセンター	28%	27,589名	2,990件																																								
・スポーツセンター	77%	69,170名	6,402件																																								
1. 新規業務① 校区コミュニティ活動用備品貸出し業務を6月より開始。市民活動課と連携し、地域コミュニティ活動の活性化に寄与。 2. 新規業務② かねてより行政に対し提案していた、利用者の飲食・休憩部屋の設置が実現。2月より会議室105をフリースペースとして開放しまた会議室202/203の備品配置変更など利用者への案内等の取り組みにより利用率向上に貢献。																																											
来年度への課題																																											
1. 安全配慮の取り組み 2. サブリ村野の利用率向上 3. 受付専任管理者の設置																																											

2 NPOサポート事業 (市民活動課受託)
2-2 学びの広場事業

【2015年度】

講座、講習会等の開催

・市民活動やNPOを対象とした各種講座、講習会等の開催

事業報告(上期)	事業報告(下期)
○第1部会定例会議・・・毎月第4金曜18:00～ ○下記講座の開催(会場はサブリ村野) 1. NPOを学ぶ講座 日 時：5月29日(金) 18:00～20:00 講 師：高井啓太郎氏(ひらかた市民活動支援センター運営委員) 内 容：NPOとは。ボランティアとの関わり方。NGOとの違い。これまでのNPO・これからのNPO。NPO法人格取得の必要性、手続書類の書き方。 受講者：10人 ○下記に向けた準備 2. マネジメント講座 ・自治会のファシリテーションに役立つ講座を開催してほしいとの声を受け、講座内容と講師を検討した。 ・ファンドレイジング講座開催を計画。ファンドレイザーと共に講座内容を検討した。 3. サブリ村野大学 企画案を市民活動課に提出。募集要項・エントリーシートを作成し、9月中旬より10月末日まで参加団体を募集。 10月中旬に参加団体募集説明会を開催するため、資料等を準備。	○第1部会定例会議・・・毎月第4金曜18:00～ ○下記講座の開催(会場は全てサブリ村野) 1. NPOを学ぶ講座 日 時：10月23日(金) 18:00～20:00 講 師：高井啓太郎氏(ひらかた市民活動支援センター運営委員) 内 容：NPOとは。ボランティアとの関わり方。NGOとの違い。これまでのNPO・これからのNPO。NPO法人格取得の必要性、手続書類の書き方。 受講者：8人 2. マネジメント講座 ①大きな耳で聴いてみよう ～傾聴のコツを知る 日 時：11月13日(金) 18:30～20:00 講 師：保元勝宜氏(枚方市社会福祉協議会) 受講者：9人 ②寄付の集め方を、実例も交えながら、ファンドレイザーと共に考える、市民活動団体のための講座。 日 時：11月16日(月) 18:30～20:30 講 師：江口聰氏(しみん基金・KOBエ 事務局) 受講者：13人 ③元気になる会議 ～ホワイトボード・ミーティングの進め方 日 時：11月27日(金) 18:30～20:30 講 師：奥西春美氏(㈱ひとまち、ホワイトボード・ミーティング認定講師) 受講者：5人 ④マイナンバー制度の基礎知識講座 日 時：12月8日(火) 18:30～20:00 講 師：藤田典史氏(藤田税理士事務所) 受講者：13人 3. サブリ村野大学 日 時：2月20日(土) 11:00～15:00 講 師：サブリ村野利用団体・入居団体。ひらセン会員団体・登録団体。 受講料：無料 参加団体：17団体 講座数：23団体 受講者：147人 ※参加団体募集説明会 日 時：10月13日(火) 18:30～19:30 会 場：サブリ村野 ※参加団体向け直前説明会 日 時：1月22日(金) 18:00～19:00 会 場：サブリ村野
今年度の成果	
1. サブリ村野大学の拡大 今年で2回目を迎えるサブリ村野大学では、昨年より参加団体・授業が増え、17団体による23講座を開催した。受講者数は147人へのぼり、昨年対比152%となった。 2. マイナンバー制度講座の開催 10月にスタートしたマイナンバー制度への対応について、会員・登録団体向けに講座を行い、13団体が受講。行政の説明だけでは分かりづらい部分を補完し、また市民活動団体が特に注意すべき部分についての説明もあり、受講者から好評を得た。	
来年度への課題	
1. サブリ村野学校の通年開催 サブリ村野大学の名称をサブリ村野学校に変え、また講座開催も年一日ではなく通年で行う。目的は次の2点。 ①市民活動団体が初心者向けの講座を行いことで、新たな生徒やメンバー獲得の機会とする。 ②新たな生徒やメンバーの獲得により、市民活動団体の活動が活性化され、その後のサブリ村野NPOセンター時利用室の利用向上に繋げる。 2. 寄付集め(ファンドレイジング)講座の開催 サブリ村野学校にて、市民活動団体を対象に、寄付集め(ファンドレイジング)を学ぶ連続講座を開催。寄付文化の醸成を図り、更には寄付と寄付集めの相談の機会とする。	

2 NPOサポート事業（市民活動課受託）

2-1 情報事業

【2015年度】

- ①ホームページの管理運営
 - ・ホームページの更新、管理
 - ・市民活動情報の収集
 - ・魅力あるホームページのための調査研究
- ②人材バンクの運営
 - ・市民活動やボランティアへの参加を希望する市民及び団体の登録、管理
 - ・市民活動やボランティアを求める市民及び団体の登録、管理
 - ・ニーズとシーズの引き合わせ
- ③情報紙等の発行
 - ・市内のイベント等に関する情報紙の発行（月1回程度）
 - ・市内の市民活動団体に関する広報紙の発行（年4回程度）
- ④情報収集と発信
 - ・市民活動の情報収集と情報発信
 - ・市民活動団体、コミュニティ等の住民自治組織、スポーツ団体が発行するチラシ、ポスター、機関紙等の掲示及び提供
 - ・各種助成制度の情報収集と提供

事業報告（上期）	事業報告（下期）
第1部会定例会議・・・毎月第4(金)18:00～ 1 ホームページの管理運営 ・NPOサポート事業及び委託事業の随時更新 ・Facebookとの連動（更新） ・枚方市NPO活動応援基金のページとの連動（更新） ・ひらせんデータバンクの改修 - 団体のできることの掲載（出張講座等）→内容調整中 - デジタルガイドブックで、登録団体一覧公開（7/7） 2 人材バンクの運営 ・ボランティア登録の受付・・・7人登録 ・ボランティアだよりの発信・・・4/21、6/8、6/27、8/3、9/4 ・ボランティア講座 - 枚方市ボランティアセンター、北河内ボランティアセンター共催 「春から始めよう！枚方のボランティア」 - 日時：2015年4月18日(土)14:00～16:00 - 場所：ラポールひらかた - 参加：27人うち3人登録 「学生のためのボランティアワークショップ」 - 日時：2015年6月27日(土)14:00～16:00 - 場所：ラポールひらかた - 参加：3人 ・ボランティアの紹介・・・特に動きなし 3 情報紙等の発行 A. 広報紙「ひ・ら・ん・ぽ」 ・季刊・・・上期2回発行 ・広報紙第70号（2015年度夏号）・・・6月発行 - やさしさ、ふれあいのまちづくり講座「ひらヨガ」報告 2015年度登録団体一覧、デジタルガイドブック紹介 - 団体の活動報告「東香里中学校区健康リーダー」 - 枚方まつり案内、ひらかたNPOフェスタ案内 - ボランティアセミナー報告、学生ボランティアワークショップ案内 - 枚方市NPO活動応援基金 補助団体報告、えんともニュース 2015年度定時総会報告、イラストだより ・広報紙第71号（2015年度秋号）・・・9月発行 - 団体の活動報告「北河内ボランティアセンター」 「ロケラニ・フラサークル」、「アジア協会アジア友の会」 - 枚信寄贈、ネットワークルームプチ講座報告 - 枚方市NPO活動応援基金 登録団体報告、ひまプロ本会議報告 - 学生のボランティアワークショップ報告 - 留守家庭児童会室市民参画事業報告 - 新にんげんウォッチング「渡邊宏二」、えんともニュース - ひらかたNPOフェスタ案内、イラストだより B. 情報紙「ひらせんナビ」 ・月刊・・・上期6回発行 ・情報紙17号(2015年4月)～22号（2015年9月）発行 - 掲載団体のべ44、ひらせん情報のべ35 4 情報の受発信 ・FMひらかた「みんなのNPOサロン」（FMひらかた77.9MHz） - 収録：月2回程度、(木)13:30～15:30 - 放送：(土)9:30～10:00、再放送：(日)22:00～22:30 - 放送27回、出演12団体、45人、担当パーソナリティ8人 ・プレスリリース等による発信 2～3か月に一度、記者クラブにイベント案内	第1部会定例会議・・・毎月第4(金)18:00～ 1 ホームページの管理運営 ・NPOサポート事業及び委託事業の随時更新 ・Facebookとの連動（更新） ・枚方市NPO活動応援基金のページとの連動（更新） ・ひらせんデータバンクの改修 - 団体のできることの掲載（出張講座等）→3月までに発注 2 人材バンクの運営 ・ボランティア登録の受付・・・3人登録 ・ボランティアだよりの発信・・・11/5、1/14、2/2 ・ボランティアの紹介 - 必要に応じてコーディネート 3 情報紙等の発行 A. 広報紙「ひ・ら・ん・ぽ」 ・季刊・・・下期2回発行 ・広報紙第72号（2015年度冬号）・・・12月発行 - 団体の活動報告「京街道魅力づくり」 - 男女共同参画社会づくり支援講座報告と案内 - サブリ村野大学 案内 - ひらかたNPOフェスタ2015 報告 - 新にんげんウォッチング「津熊友子」 - ひらかた防災学校 案内 - NPO活動応援基金「クレジットカード利用」の案内 - イラストだより ・広報紙第73号（2016年度春号）・・・3月発行 - ひらかた防災学校記念講演報告 - 学びの広場 講座報告と案内、サブリ村野大学 報告 - 男女共同参画社会づくり支援講座報告 - ひまプロ本会議 報告、えんともニュース - 新にんげんウォッチング「津熊友子」 - 団体の活動写真、ボランティア活動報告 - ひらかたNPOフェスタ2016告知、イラストだより B. 情報紙「ひらせんナビ」 ・月刊・・・下期6回発行 ・情報紙23号(2015年10月)～28号（2016年3月）発行 - 掲載団体のべ46、ひらせん情報のべ30 4 情報の受発信 ・FMひらかた「みんなのNPOサロン」 - 収録：月2回程度、(木)13:30～15:30 - 放送：(土)9:30～10:00、再放送：(日)22:00～22:30 - 放送26回、出演13団体、47人、担当パーソナリティ8人 ・プレスリリース等による発信 2～3か月に一度、記者クラブにイベント案内
今年度の成果	
・広報紙「ひらんぽ」の新しいコーナー「イラストだより」に反応があり、読者の生の声を聞くことができた。 ・ホームページとFacebookを併用して、イベントやお知らせを告知できた。 ・2～3か月に一度、記者クラブに、イベントの案内することで、新聞やネットニュースに掲載されることが数回あった。	
来年度への課題	
・以前より取材スタッフが少ないが、掲載内容は多いため、広報紙の作成に遅れが生じることもあったので、取材スタッフを増やしたい。 ・FM放送の担当のボランティアが、個人的に忙しいこともあり、以前のように、あまり番組に主体的になっていないので、番組の進め方を変えたい。 ・データバンクの整理が、団体の内容もバラバラで調整できず、思うように進められなかったが、早急に整理して公開したい。	

2 NPOサポート事業（市民活動課受託）

【2015年度】

2-3 出会いの広場事業

- ・身近な話題や地域課題、まちづくりなどをテーマとした出会いの機会の創出
- ・ラウンドテーブルの開催

事業報告（上期）	事業計画（下期）
1 定例部会の開催 [出会いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例部会 ⇒（通期） 4月：事業計画確認 5/15：予算設定 6/19：各事業進捗確認 7/17：各事業進捗確認 8月：（9月に延期） 9月：上期事業確認、下期計画策定 2 ひらかた市民活動支援センター主催の交流会実施 上期は交流会の内容吟味など検討を実施で実績なし 3 まちづくり井戸端会議実施 4/9：13人 5/14：10人 6/11：14人 7/9：9人 *8月は開催せず 9/10：11人 【成果】 *井戸端会議に、ゲストとして商店街を招き「まちゼミ」の話を聞いたことから、宮之阪プロジェクトが産まれた。 4 出会い・ネットワークづくりの講座又は講演の実施 上期に1回の計画 ⇒ テーマ、講師適任なしで実績なし 5 やさしさ、ふれあいまちづくり事業を第2部会の活動として実施 （詳細はやさしさふれあいまちづくり事業を参照） 6 地域支援出会いサポート 宮之阪商店街プロジェクトに参画 ・高齢者買い物支援の構想検討、企画立案 ・参画団体との調整作業 画像による文化財復元研究会・北河内ボランティアセンター 保育ボランティアの会ひまわりママ・とれびりんか 関西外大ボランティア同好会「ひまわりの会」 ヴェイティ ミーカン・地域包括センター（松徳会） 枚方市社協CSW・枚方市産業振興課 宮之阪中央商店街振興組合	1 定例部会の開催 [出会いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例部会 ⇒（通期） 10/25：各事業進捗確認、下期計画検討 - 各イベント開催の不定期適時にて打合せを実施 2 ひらかた市民活動支援センター主催の交流会実施 2/11交野市の子育て団体との交流会 ・枚方 3団体、交野 3団体 ・交野には、夜間・休日に使える会議室がないことがわかった。 ・講座の共有など交流の可能性を感じた。 3 まちづくり井戸端会議実施 10/8：15人 11/12：12人 12/10：8人 1/14：8人 2/11：5人 3/10：10人 【成果】 *参加するうちに、自分のやりたいことを見つけた方が2人。 里山保全講座に参加、フードバンクへの参加、富山型デイなど 【課題】 ※新たな人の参加を促す広報など来期に向け検討 4 出会い・ネットワークづくりの講座又は講演の実施 「新しい総合事業」導入に伴い必要となってくる地域の中での人材育成のために、地域包括センターと社協などと協働で「認知症サポーター養成講座」を行う。 日時：3月23日（水）14：00～16：00 場所：レンタルスペース宮之阪 5 やさしさ、ふれあいまちづくり事業の第2部会内活動 6 地域支援出会いサポート ・井戸端参加者の中から宮之阪商店街プロジェクトに参加するメンバーを募り、企画を作成し、プロジェクト会議に提案する。 10月に提案を行った時点より、交流促進事業へ
今年度の成果	
1. 井戸端会議の継続 本年も毎月の計画的な開催により市民が枚方のまち・暮らしなど語り合える場を提供し続け、その語り合いの中から身近にあるイベントへの参加協力、地域商店の活性化協働事業に発展するきっかけづくりなど成果を生んだ。	
来年度への課題	
1. 井戸端会議の推進 基本ルールは変更しないが、多様な市民の方が自由に参加を出来る場の周知はまだまだの感あり、既存広報手段と違ったPR活動に取組みが必要。 2. 登録団体間の交流 登録団体を対象にした交流会開催の必要性に課題を残した。 ・2014年度始 129団体 → 2014年度末 △8、新21 142団体 → 2015年度10月 △9、新13 146団体 2015年度末 △4、新7 → 149団体 と数字推移のよう9割近い団体が数年を越える継続登録団体にとって他団体と交流する目的、ニーズ及び場の必要性など環境変化を考慮した見直しが必要。	

2 NPOサポート事業 (市民活動課受託)
2-4 交流促進事業

【2015年度】

- ・NPO、コミュニティ、学校、企業、行政間など協働事業のコーディネート
- ・事業連携の効果分析と人材育成、有効的な情報発信の活用による促進の向上を進める

事業報告（上期）	事業計画（下期）
1 定例部会の開催 [出合いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例会 → (通期) 4月：事業計画確認 5/15：予算設定 6/19：各事業進捗確認 7/17：各事業進捗確認 8月：(9月に延期) 9月：上期事業確認、下期計画策定 2 交流コーディネートの人材育成、ノウハウ習得 上期は適切なセミナーや講座の開催が見当たらず実績なし 3 交流事業の見える化 社会起業家基金の使い方検討、下期に持越し 4 ひらかたまちづくりプロジェクトへの継続参画 ①世話人会へ参加 4/10、5/29、6/8、7/2 ②本会議開催 7/13 第3回本会議（サンブラザ） ・3団体プレゼン実施 ・参加者37人	1 定例部会の開催 [出合いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例会 → (通期) 10/25：各事業進捗確認、下期計画検討 各イベント開催の不定期適時にて打合せを実施 2 交流コーディネートの人材育成 ・1/18 大阪産業創造館主催【起業準備セミナー】 SNSの正しい使い方セミナー参加 ※ひまプロ情報発信などに活用 3 交流事業の見える化 特に活動なし 4 ひらかたまちづくりプロジェクトへの継続参画 ①世話人会会議実施 10/2、11/19、2/9 ②本会議開催 10/20 第4回本会議（宮之阪） ・3団体プレゼン実施 ・参加者24人 2/16 第5回本会議（サンブラザ） ・3団体プレゼン実施 ・参加者30人 ③プレゼンターとの事前調整 ④ひまプロNewsの発行 ⑤Facebookページの更新 ページいいね数 139人（2月末） 6 地域支援出合いサポート ・宮之阪商店街プロジェクトに関西外大ボランティア同好会ひまわり地域包括支援センターをコーディネート。 ・空き店舗改修にあたり、デザイナーとして専門家をコーディネート、学生による改修を進めるため作業監修を行い、フリースペース「チカラのみせ処宮ノサボ」としてオープンさせる。 ・コミュニティスペース「宮ノサボ」の柿落としとして12/13のイベントを企画。主催「ひまわり」と2団体をコーディネートする。資金は、商店街サポーター制度を活用して調達する。 ・ファシリテーターを派遣し、1月プレスト大会を3回開催する。上がったアイデアの中から来年7月までのプログラムを決定。 ・来期は地域包括・社協と協働で宮ノサボ（明倫校区）を会場として「お年寄りカフェ」を開催していく。 ・若者サポートステーションをコーディネート
今年度の成果	
1. 多様セクター間交流 ひらかたまちづくりプロジェクト本会議の開催では毎回多様な専門性(業種)の方が集う場をNPO法人主体では困難であったこと克服し、当法人の存在、役割などを多様なセクターの人に知り、理解を促すことに貢献。 2. 地域支援へのサポート 地域商店街のプロジェクトへ積極的な参画をし、商店・学生・社協・地域包括・自治会・行政を結び協働事業の誕生に貢献したことと、また、法人として交流促進をコーディネートするナレッジが高められた事は、ニーズに応える専門家(デザイン・プロデュース)のアレンジなど新たな自主事業の芽が生まれてきた。	
来年度への課題	
1. ひらかたまちづくりプロジェクト 中小企業/商店など更に多様なカテゴリーの方への参加を促す積極的な広報(宣伝)活動の強化、明確なメリットを伝えるビジネス的なプログラムの立案と提示が必要になってくる。 2. 地域支援連携 始まりとなるハード的な構築への関与のみならず、運営面や拡張面などネクストステップまで踏込んだ計画と実行を推進することで法人の交流促進事業の目指す姿が見えてくる。	

2 NPOサポート事業（市民活動課受託）

2-5 相談事業

【2015年度】

- ・NPOの設立や運営、税務や労務等の各種相談業務の実施
- ・相談ケースの分析、データ化
- ・相談事例の公開

事業報告（上期）	事業計画（下期）
1 定例会の開催 [出会いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例会 ⇒ （通期） 4月：事業計画確認 5/15：予算設定 6/19：各事業進捗確認 7/17：各事業進捗確認 8月：（9月に延期） 9月：上期事業確認、下期計画策定 2 市民活動団体や個人への各種相談対応 ⇒ 随時 随時相談対応：20件 3 登録団体への支援 ⇒ 随時 随時相談対応：7件 4 相談内容のデータ分析 活動支援 8件（団体紹介、イベント活用） 組織支援 6件（運用、定款、登記、組織課題相談） 助成金 3件（助成金、ファンド説明や紹介） 法人立上げ 1件（法人格等立上げ相談） 個人相談 5件（個人からの相談） 行政関連 4件（行政問合せ等） 5 ひらせん登録団体ガイドブック ・デジタルガイドブックとして団体情報、ひらせん紹介 相談内容に含まれるQ&Aを掲載し作成	1 定例会の開催 [出会いの広場・交流促進・相談の3事業を含む] ・第2部会の月例会 ⇒ （通期） 10/25：各事業進捗確認、下期計画検討 2 市民活動団体や個人への各種相談対応 ⇒ 随時 随時相談対応：21件 3 登録団体への支援 ⇒ 随時 随時相談対応：15件 4 相談内容のデータ分析 ⇒ 2回（上下期末） 活動支援 8件（団体紹介、イベント活用） 組織支援 9件（運用、定款、登記、組織課題相談） 助成金 5件（助成金、ファンド説明や紹介） 法人立上げ 4件（法人格等立上げ相談） 個人相談 4件（個人からの相談） 企業関連 6件（事業連携など） 5 ひらせん登録団体ガイドブック ・12月末、デジタルガイドブック団体情報更新
今年度の成果	
ネットワークの広がりに連動して、企業からNPOとの事業連携相談が入り始めた。	
来年度への課題	
福祉・経営など専門家サポートの必要性が高まる。	

2 NPOサポート事業（市民活動課受託）

2-6 防災災害支援事業

【2015年度】

- ・防災に関する調査研究と、その成果の発信
- ・防災に関する事業の企画・実施及び実施に伴う関係機関との連絡調整

事業報告（上期）	事業報告（下期）
定例部会(えんとも)・・・毎月第1(金)18:30～ 4/3, 4/28, 5/19, 6/5, 6/12, 6/23, 7/3, 7/10, 7/28, 9/4, 9/24 1 防災啓発活動（災害時の体制づくり） *防災小学校企画委員会・・・毎月第2(金)18:30～ 4/10, 5/8, 6/12, 7/10, 8/28 *校区自主防災訓練等での「防災小学校」の実施 〔津田南町自主防災部〕6/14開催 日本アカデミーエデュケーション(AED・救命講習) 〔樟葉小学校・防災キャンプ〕8/21開催 ひらせん(クロスロード) 〔蹠陀東校区〕9/27開催 ビジョンヨガ枚方(ストレッチ体操)、ひらせん(避難所運営) 〔藤阪校区〕9/27開催 ひらせん(出前セミナー) *「ひらかた防災学校」の企画 【記念講演】 日時：2016年1月24日(日)10:00～11:30 場所：輝きプラザきらら 7階大研修室 講師：後藤 至功氏(佛教大学 福祉教育開発センター講師 (有)コラボねっと 客員研究員) テーマ：災害弱者について考えよう 共 催：枚方市、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター 【2015年度 ひらかた防災学校】 日時：2016年3月6日(日)10:00～15:00 場所：サブリ村野 テーマ：学んで守ろう わが身わがまち キーワード：被災地支援、防災・減災、5年目の振り返り 内 容：防災や減災の備えを学び、考え、 災害時の実際の対応などを体験する防災イベント 共 催：枚方市、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター *被災地の現状の調査と研究 →特に取り組みず	定例部会(えんとも)・・・毎月第1(金)18:30～ 10/1, 10/22, 11/6, 12/4, 1/5, 1/12, 1/29, 2/9, 3/4, 3/22 1 防災啓発活動（災害時の体制づくり） *防災小学校企画委員会・・・毎月第2(金)18:30～ 10/9, 11/20, 12/11, 1/15, 2/19 *校区自主防災訓練等での「防災小学校」の実施予定 〔長尾校区〕11/1開催 ひらかたハートセラピー協会(ストレッチ体操) YBC(防災ボースゲーム)、Joinネイチャースクール(ロープワーク) 〔香陽校区〕11/15開催 〔川越校区〕11/29開催 ひらせん(避難所づくり、仮設トイレづくり) ビジョンヨガ枚方(ストレッチ体操)、障害者事業協会(障がい者の対応) 〔津田南校区〕12/12開催 ひらせん(HUG) *「ひらかた防災学校」の実施 【記念講演】 日時：2016年1月24日(日)10:00～11:30 場所：輝きプラザきらら 7階大研修室 講師：後藤 至功氏(佛教大学 福祉教育開発センター講師 (有)コラボねっと 客員研究員) テーマ：災害弱者について考えよう 共 催：枚方市、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター 参加数：約100人 【2015年度 ひらかた防災学校】 日時：2016年3月6日(日)10:00～15:00 場所：サブリ村野 テーマ：学んで守ろう わが身わがまち キーワード：被災地支援、防災・減災、5年目の振り返り 内 容：防災や減災の備えを学び、考え、 災害時の実際の対応などを体験する防災イベント 共 催：枚方市、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター 参加数：約400人 *被災地の現状の調査と研究 →特に取り組みず
2 災害支援活動 *東日本大震災の被災地支援（物産販売） A. 枚方まつり 日時：2015年8月22日、23日 場所：岡東中央公園 販売内容：「ふかひれうどん」 海産物、お菓子、油麴、牛タンカレー 収支差額：21,520円 B. 「ひらかたNPOフェスタ2015」 日時：2015年9月23日(水・秋分の日)10:00～16:00 場所：市役所別館前 内容：東北物産（斎隆商店）の販売と、えんとも紹介展示 ひらかた防災学校案内 収支差額：8,494円 C. 受注販売 →上期は特に行わず	2 災害支援活動 *東日本大震災の被災地支援（物産販売） C. 受注販売 →特に行わず D. 天の川とんど祭り 日時：2016年1月16日(土)10:00～15:00 場所：天の川河川敷（イズミヤ裏） 販売商品：お菓子、海産物 など 収支差額：1,690円 E. ひらかた防災学校 日時：2016年3月6日(日)10:00～15:00 場所：岡東中央公園 販売商品：海産物、お菓子、油麴 収支差額：1,350円
3 防災および災害支援等の情報の収集と発信 *広報紙および情報紙で活動内容の提供と報告の発信 A. 広報紙「ひ・ら・ん・ぽ」(季刊) 春号：2014年度ひらかた防災学校報告 夏号：2015年度災害支援事業について 秋号：枚方まつりの報告 B. ひらせん情報紙「ひらナビ」(月刊) 4月～7月：企画委員募集案内 *webページで活動内容の提供と報告の発信 A. ホームページ：「ひらかた防災学校」の概要を掲載 B. Facebook：各校区の防災小学校の報告 *FMひらかたで活動内容の提供と報告の発信 8/15,16の放送：防災災害支援事業について	3 防災および災害支援等の情報の収集と発信 *広報紙および情報紙で活動内容の提供と報告の発信 A. 広報紙「ひ・ら・ん・ぽ」(季刊) 冬号：2015年度ひらかた防災学校 案内 春号：ひらかた防災学校「記念講演」報告 「天の川とんどまつり」の報告 B. ひらせん情報紙「ひらナビ」(月刊) 12月～2月：ひらかた防災学校ボランティア募集案内 *webページで活動内容の提供と報告の発信 A. ホームページ：「ひらかた防災学校」の概要を掲載 B. Facebook：防災小学校事業の報告 *FMひらかたで活動内容の提供と報告の発信
今年度の成果	
・防災小学校事業も4年目を迎え、リピーター校区も増えた。 ・企画委員会の団体も一緒に、防災研修に参加してもらい、新しい取り組みをすることができた。(HUGの実施など) ・枚方まつりでは、「ふかひれうどん」の販売のおかげで、他の物産もよく売れた。試食が大事ということ。 ・5年の取り組みの記念として、「講演」と「防災学校」の2本立てを開催することができた。 ・企画委員会が、年々、団体による関心、協力が増え、単にイベントを開催するためではなく、防災の研修を深めたり、情報を交換・共有する場になってきている。	
来年度への課題	
・防災研修も行い、団体間の交流やつながりもできてきているが、実際の災害時の動きについての方向性が決まっていないので、一定のマニュアル化を考えていきたい。(募金、ボランティア活動、情報公開などについて) ・地域からの防災訓練の依頼も減少してきているので、今後の「防災小学校」事業のあり方を考えたい。	

2 NPOサポート事業（市民活動課受託）

【2015年度】

2-6 ネットワーク事業

- ・総合情報センターとしての市民活動ネットワークルームの管理運営

事業報告（上期）		事業報告（下期）	
1 ネットワークルームについて ・情報の受発信の方法の検討 ・チラシ・ポスター等の掲示方法についての検討 ・団体展示の場の提供の検討		1 ネットワークルームについて ・情報の受発信の方法の検討 ・チラシ・ポスター等の掲示方法についての検討 ・団体展示の場の提供の検討	
2 利用促進のためのミニ講座 ネットワークルーム プチ講座 ・「牛乳パックでつくるおしゃれBOXづくり」 日時：2015年7月25日(土)10：30～11：30 場所：サブリ村野 市民活動研修室 参加：4組、13人		2 利用促進のためのミニ講座 ネットワークルーム プチ講座 ・「折り紙と絵本でクリスマスを楽しもう！」 日時：2015年12月5日(土)11：00～12：00 場所：サブリ村野 市民活動研修室 参加：5組、19人	
今年度の成果			
・プチ講座には、予想より多くの方が参加し、親子の講座に対するニーズを知ることができた。 ・サブリ村野大学の参加団体のポスター等を掲示し、団体のPRをすることができた。			
来年度への成果			
・利用者が、もう少し入りやすく、また情報をわかりやすく掲示する必要がある。			

3 枚方市NPO活動支援基金事業（市民活動課受託）

【2015年度】

① PRIに関する事

- 事業内容
- ・リーフレット・基金ニュース等の作成及び配布
 - ・イベント等でのキャンペーン活動
 - ・ホームページの作成及び公開
 - ・寄付の集め方や基金の活用方法の周知
 - ・事例発表会や研修会等の開催

② 団体登録に関する事

- 団体募集
- ・ホームページの作成及び公開
 - ・NPO法人への案内文書等の作成及び送付
 - ・申請書類等の内容確認
- 審査会開催
- ・各委員への連絡
 - ・審査会資料、議事録、審査結果報告の作成及び送付
 - ・団体登録に係る審査に必要な調査

③ 寄付に関する事

- 寄付の周知
- ・寄付金募集の周知
 - ・方策等の調査研究
- 登録団体
- ・寄付申出書の一時預かりと内容確認

④ 補助金事業に関する事

- 審査会開催
- ・各委員への連絡
 - ・審査会資料、議事録、審査結果報告の作成及び送付
 - ・補助要件の申請に必要な調査
 - ・ホームページの作成及び公開
- 事業募集
- ・登録団体への周知
 - ・NPO法人への案内文書等の作成及び送付
 - ・ホームページの作成及び公開
- 進捗管理
- ・事業実施団体の進捗管理及び報告書類の送付
 - ・提出された報告書類等の内容確認
 - ・ホームページの作成及び公開

事業報告（上期）	事業報告（下期）
・登録団体募集要項等の作成、登録申請書様式等の送付 ・登録団体募集説明会 開催 - 日時：4月27日（月）18：30～ - 会場：サブリ村野 - 参加：3団体 ・第1回審査会 会議資料の作成、送付 ・第1回審査会 開催 - 日時：5月28日（木）10：20～ - 会場：枚方市役所 別館4階 第3委員会室 - 決議：19団体の登録 ・第1回審査会 会議録・会議要旨の作成、送付 ・補助事業実施団体の中間報告書を - ひらかたNPOフェスタ2015にて掲示 ・登録団体一覧パンフレットの作成、配布 ・基金HPの更新	・寄付集め講座 開催 - 日時：11月16日（月）18：30～ - 会場：サブリ村野 - 講師：江口聡氏（しみん基金・KOB E 事務局長） - 受講者：13人 ・第2回審査会 会議資料の作成、送付 ・第2回審査会 開催 - 日時：1月7日（木）19：00～ - 会場：サブリ村野 - 決議：補助事業募集要項等 ・第2回審査会 会議録・会議要旨の作成、送付 ・補助事業募集要項等の作成、補助事業申請書類等の送付、補助事業募集説明会の案内送付 ・第3回審査会 会議資料の作成、送付 ・第3回審査会 開催 - 日時：3月23日（水）16：00～ - 会場：サブリ村野 - 決議：団体希望寄付の補助額上限、補助事業 ・第3回審査会 会議録・会議要旨・審査結果と講評の作成、送付
今年度の成果	
・かねてより行政に対し提案していた「ふるさと寄附金」への組み入れと、クレジットカードを利用した寄附の受付が決定した。	
来年度への課題	
1. 寄付集め（ファンドレイジング）講座の活用 学びの広場事業で行う寄付集め（ファンドレイジング）講座を活用して、市内NPO法人に対し基金への登録を促し、また寄付集めの方法を考える機会を提供する。 2. 事業PR リーフレットやホームページ上にて、クレジットカードや自動販売機を利用した新たな寄付方法をPRする。	

4 留守家庭児童会室市民参画事業（放課後児童課受託）

【2015年度】

- ・夏休み中に小学校区45校区の留守家庭児童会室で、登録団体にイベントを企画することで、活動のPRとともに活動の幅を広げていく。

事業報告（上期）	事業報告（下期）
会議（回数・参加者数・テーマ他）・講座・イベント開催状況など 1 5月 契約 放課後児童課と事業の打合せ 登録団体へ参加募集 説明会 サブリ村野 10時～ 参加団体一覧表を送付 児童会へ希望調査を送付（放課後児童課） 2 6月 希望調査締切（結果を法人へ） 参加団体、児童会室の日程調整（双方で） 決定事項を参加団体、放課後児童課へ送付 各児童会室へ決定事項を通知（放課後児童課） 3 6月～7月 参加団体と児童会室で打ち合わせ→結果を法人へ 4 7月21日～8月25日 事業実施 5 9月初め 事業完了報告	今後について（下期） ・今後の団体に対する事業経費について、再度担当課に相談していきたい。
事業報告（年間）	
1 事業内容および協力団体 協力団体 18団体（スタッフ数のべ236人） プログラム数 28種類 実施数 45回 ひらかた市民活動支援センタースタッフのべ46人 （運営委員、ボランティア、インターン、職員含む） 2 参加人数 参加留守家庭児童会室数 45室（参加率100%） 参加児童数 2419人（平均出席率67.4%・昨年度より5%up）	
今年度の成果	
・新しく参加した団体も3団体あり、何度か参加している団体も、プログラム内容を工夫し広げて、例年より多くのプログラム内容を提案することができた。 ・複数年参加している団体の中には、打ち合わせの時や実施後など、指導員の方と児童についてなど、いろいろお話しできる機会も増え、別のところでの交流につながっている。 ・今年度は、担当課の協力もあり、児童会室の希望を極力分けていただいたので、多くの団体プログラムの実施が可能になった。	
来年度への課題	
・例年、注意をしているが、やはり時間通りに始めて終われないケースが多々見られた。児童の生活のリズムや、指導員の方のスケジュールもあるので、極力時間通りにしていく必要がある。 ・児童会室によって、方針や対応が違ふことが多く、当団体のスタッフの事前の研修や打ち合わせも必要。 （例：写真撮影、入場の仕方、刃物などの扱い等） ・児童の人数が年々増えているので、材料費などの経費の増加で、続けていくことが厳しい団体が増えている。今年度は、材料費等の関係で、やむなく参加を辞めた団体もある。	

5 男女共同参画社会づくり支援講座事業（人権政策室受託）

【2015年度】

- ・男女共同参画社会を実現するための講座開催に関する事業の企画立案
- ・NPO法人等による講座の開催（保育の対応必要）
- ・広報物の作成、印刷（本市の確認必要）
- ・開催当日の運営

事業報告（上期）	事業報告（下期）
○実行委員会（会場：サブリ村野） 第1回：6月 5日（金）18：00～ 第2回：7月14日（火）18：00～ 第3回：9月 8日（火）18：00～ ○講演（会場：メセナひらかた会館） 「子どもの貧困ー地続きにあるシングルマザーの貧困ー」 日時：8月29日（土）13：30～15：00 講師：徳丸ゆき子氏（大阪子ども貧困アクショングループ CPAO） 来場者数：90人 ○実施団体募集説明会（会場：メセナひらかた会館） 日時：8月29日（土）15：30～16：30 参加団体数：6団体	○実行委員会（会場：サブリ村野） 第4回：10月 6日（火）18：00～ 第5回：11月10日（火）18：00～ 第6回： 1月12日（火）18：00～ 第7回： 3月 8日（火）18：00～ ○男女共同参画社会づくり支援講座 ①「災害にあった時、あなたはどうかする、どう生きる？」 日時：11月15日（日）13：30～15：30 会場：メセナひらかた会館 企画＆実施：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」 参加者数：21人 ②「夫の妻の子どもの気持ちわかる 家族日記を書いてみよう」 日時：11月22日（日）13：30～16：00 会場：ラポールひらかた 企画＆実施：保育ボランティアの会ひまわりママ 参加者数：17人 ③「不眠解消ワークショップ」 日時：1月16日（日）13：30～15：30 会場：メセナひらかた会館 企画＆実施：ビジョンヨガ枚方 参加者数：18人 ④「七塔伝説より『宇宙（そら）の愛』」 日時：2月11日（祝）14：00～15：00 会場：メセナひらかた会館 企画＆実施：タづるの会 参加者数：105人 ⑤「女性たちの“いま”に学ぶ ～助け合いのシェルターづくりに向けて」 日時：2月28日（日）14：00～16：00 会場：メセナひらかた会館 企画＆実施：みんなでつくる学校とれぶりんか 参加者数：65人
今年度の成果	
1. 受講者の増加 今年度は5つの市民活動団体（※）の代表を実行委員とし、実行委員会を立上げた。 会議を重ねた結果、昨年度の反省を踏まえ、今年度は講座を同日開催せず、各市民活動団体が、異なる日に単独で開催した。 これにより、昨年度に比べ、市民に対し、昨年より多くの受講機会を提供することができ、また一講座ずつ詳しく広報することが可能となり、全体として受講者の大幅増に繋がった。 2. 波及効果 現政権において、ここ数年デフレ対策など経済政策にばかり注目が集まりがちの中、DVや貧困など女性と家族に関わる問題を取り上げる必要性を感じた。よって、子ども食堂などの活動を通じシングルマザーと子どもの貧困を支援している、大阪市内の団体の代表を講師に迎え、講演会を行った。来場者の中からは、その後、市内で初となる子ども食堂の運営をはじめた市民団体が生まれ、その活動がNHKニュースに取り上げられるなど、波及効果を生み出した。 ※ ビジョンヨガ枚方、保育ボランティアの会ひまわりママ、放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」、みんなでつくる学校とれぶりんか、タづるの会（五十音順）	
来年度への課題	
2016年度は受託なし	

6 自主事業

【2015年度】

6-1 運営委員会事業（市民活動課補助）

- ・事業の充実と運営の為に会議体。
- ・法人の中長期目標の作成

事業報告（上期）	事業報告（下期）
1) 運営委員会の開催（第1月曜日） 第01回 4月6日（月） （審議）事業計画・報告について （審議）理事の推薦について （審議）ひらせんデータバンク 団体エントリーについて （協議）枚方フェスティバル協議会 （協議）ひらせん登録団体デジタルガイド公開に向けて （協議）法人の中長期計画について 第02回 5月4日（月） （審議）事業計画・報告について （審議）ひらせんデータバンク 団体エントリーについて （審議）運営委員の決定 （協議）法人の中長期計画について 第03回 6月1日（月） （審議）枚方信用金庫の寄贈に関して （審議）運営委員長の決定 第04回 7月6日（月） （審議）市民活動課より団体チラシの配送先の追加提案 （協議）リンクステーション購入 （協議）ふれあいファンド（地域貢献NPOサポートファンド）助成事業の実施方法について 第05回 8月10日（月） （審議）今後のふれあいファンド助成について （審議）備品貸出の確認 第06回 9月1日（月） （審議）機器・備品の貸出価格 研修への参加 ・平成27年度 算定基礎届説明会（6/16） ・わかる！NPOのためのマイナンバーセミナー（9/3） ・7/10 4号条例勉強会開催（北ボラ・陽だまりの会とともに）	1) 運営委員会の開催（第1月曜日） 第07回 10月5日（月） （審議）上期報告・下期計画（補正予算を組むか） （審議）第8回北摂地域市民活動支援センター交流会について （審議）全国ボランティアフェスティバルふくしま参加について （協議）ご招待 ソロプチミストチャリティーバザー 第08回 11月2日（月） （審議）上期報告・下期計画 （審議）宮之阪商店街買い物支援事業の位置づけ変更について 第09回 12月7日（月） （審議）研修報告全国ボランティアフェスティバルふくしま （協議）中長期計画検討 → 来年度計画の修正 第10回 1月19日（月） （協議）中長期計画検討 第11回 2月1日（月） （審議）登録の更新について （協議）中長期計画について 第12回 3月7日（月） （協議）中長期計画について （協議）事業報告・計画 研修への参加 ・12/8 マイナンバーセミナー ・1/9 KNN ・1/18 SNSの正しい使い方セミナー参加 ・2/12関西CSフォーラム ・3/4お話カフェ
今年度の成果	
特になし	
来年度への課題	
・運営委員数の減少への対応方法が見いだせていない。	

6 自主事業

6-2 フェスタ事業 (市民活動課補助)

【2015年度】

ひらかたNPOフェスタ2015実施

- ・市民にNPOの活動を知って頂くと共に、参画・参加の機会を作ることで、市民活動の活性化に繋げる。
- ・参加団体の活動の整理と発展に繋がる機会を提供する。
- ・2015年9月23日(秋分の日)岡東中央公園、市民会館他

事業報告(上期)	事業計画(下期)
①ひらかたNPOフェスタ2015の開催 ・本年度のひらかたNPOフェスタ2015の開催 ⇒ 9/23(予定)2/19申込要綱の発信 ②フェスタ開催の推進 ・フェスタ事務局会議の実施 ⇒ 毎月 14年度下期 3回実施 4/7、5/12、6/9、7/7、8/11 開催 [フェスタ全般運営の企画策定、広報、行政調整など] ・フェスタ実行委員会の実施 ⇒ 毎月 14年度3/19スタート 4/16、5/21、6/18、7/30、8/20、9/10 10/15 参加率73% [参加団体による市民訴求の検討、団体間に交流を図る] ③広報、市民周知の強化 ・情報発信、チラシ/ポスター作製と配布 ⇒ 3回 チラシ2,200部、ポスター40部、 プログラム1,800部 計画通り ・企業、地元小売業等への支援協力依頼 ⇒ ~9月上旬 企業回り及び説明を実施 協賛/協力 15団体 ④実績 9/23実施結果 ・来場者:3,500人 ・参加団体:44団体 540人(ボランティア含む) ・市民アンケート実施 169名回答 ・出展数:49イベントブース、ステージ	⑤終了後のまとめ 【実績】 ・報告書、アンケート、内容分析などまとめを作成する ⇒12月 10月完了 ・参加団体との振り返り及び来期の検討会を実施する ⇒ 10月 10/15 実施委員会開催し振り返りを実施 ・協力関連部署への報告実施 ⇒ 11月 10月完了 [本年度の開催状況を分析することで来期への開催に反映する] ⑥来期開催の準備 ・来年度フェスタ開催に向けた準備を進める ⇒ 1月~3月 事務局会議:2016年1月21日、2月22日 募集説明会:2016年2月18日 実行委員会:2015年3月17日からスタート 2016年開催日 9月11日 テーマ「ちいさな子から大人まで、遊んで!楽しんで!体感の1日」
今年度の成果	
1. 開催運営の改善 年々、登録団体の参加が減少傾向で、その対応を実施することで盛況に終わることが出来た。 ①学校・企業の参加を促進(大学サークル、中学生企画、企業出店)、②設営作業等の負担軽減(団体の高齢化、参加人数不足)	
来年度への課題	
1. 登録団体の参加数アップ 本来の参加事業の位置づけを見直し、登録団体がこのイベントに参加をする魅力づくりを行う。 単に結果集計でなく多面的に目標を数値として設定して評価を行う仕組みにする、参加団体数など目標値の設定など。	

6 自主事業

【2015年度】

6-3 枚方フェスティバル協議会事業

- ①枚方フェスティバル協議会運営参加
- ②枚方まつりへ団体とともに参加

事業報告（上期）	事業計画（下期）
1 枚方フェスティバル協議会 運営委員会（毎月第1木曜日） 5月：枚方・百済フェスティバル 6月：枚方ふれあいフェスティバル 7月：駅サイティング夏祭り、七夕伎芸展 市民芸能ファンタジー 8月：くらわんかフェスティバル 2 枚方まつり ・運営委員会/実施委員会へ参加 ⇒ 毎月第1/3木曜 ①ひらせん登録団体の運営 ・5/31 参加募集発信 ・6/22 参加団体説明会 ・7月 出店内容等調整 ・8/22-23 枚方まつり 参加団体：11 模擬店10、ステージ3 ・9月 報告書作成	1 枚方フェスティバル協議会 運営委員会（毎月第1木曜日） 10月上旬 甦れ！！淀川の舟運 10月11日 ふとん太鼓巡行 10月下旬～11月中旬 枚方宿街道菊花祭 2 枚方まつり ・実施委員会へ参加 ⇒ 毎月第1/3木曜 10/22 3 平成28年度枚方まつりへの動き ・3月より運営委員会及び実施委員会への参画を開始
今年度の成果	
1. 継続した参加 枚方まつりにおいてNPO活動をより多くに市民の方に知っていただく機会として継続して事故等の発生もなく参加をし終えたこと。また、運営委員会及び実施委員会への参加で協議会運営への支援を実施。	
来年度への課題	
特になし	

6 自主事業
6-4 地域貢献NPOサポートファンド

【2015年度】

ふれあいファンドの企画・運営
・事業企画、募集・審査、助成、報告等

事業報告（上期）	事業報告（下期）
第4回運営委員会（7月6日開催）にて現状報告。これを踏まえ今後の事業運営について協議。 第5回運営委員会（8月10日開催）にて審議し、今年度の事業中止を決定。来年度以降の事業運営について今後検討。	来年度以降の事業運営について検討を継続。
今年度の成果	
2015年度は、助成を実施しなかった。	
来年度への課題	
ファンドの財源が確定後、助成・補助事業を実施するかどうか、また実施するならば助成・補助内容を、それぞれ検討。	

6 自主事業

【2015年度】

6-5 やさしさ、ふれあいのまちづくり事業（事業報告は出会いの広場事業に記載）

- ・団体が自立する為の事業を団体とともに企画し、収入と支出の関係、企画内容の充実、参加者のニーズの掘り起こし等をしていく。
- ・今年度は自主事業としては変わらないが、出会いの広場事業と統合して活動する。

事業報告（上期）	事業報告（下期）
会議（回数・参加者数・テーマ他）・講座・イベント開催状況など前年度より変化させたこと 法人のコーディネート料 1事業1団体500円頂く。 1)第11回 ひらヨガ （ひらかたハートセラピー協会）淀川河川敷 ・5/10：20人、6/14：45名、7/12：30人 2)第12回 太極拳で体をゆっくり回復させよう （太極拳・気功サークル）サブリ村野 ・5/16：5人、5/23：6人、5/30：5人、6/6：6人 3)第13回 色あそびの部屋 （虹のアトリエ）御殿山生涯学習美術センター ・8/30：幼児クラス7人、小学生クラス5人 4)第14回 ひらヨガ （ひらかたハートセラピー協会）淀川河川敷 ・9/13：50人、*10月/11月開催実績は下期記載 ・パドに掲載される 5)第15回 障害児のためのフラリトミック体験 （莓のいえ）ラポールひらかた ・9/19：2人（家族4人） ・PMひらかたより取材を受ける 6)第16回 ゆっくり太極拳教室 （太極拳・気功サークル）サブリ村野 ・9/7：1人、9/14：1人、9/21：1人、9/28：1人	4)第14回 ひらヨガ （ひらかたハートセラピー協会）淀川河川敷 ・10/11：20人、11/8：雨天中止 7)第17回 障害児と兄弟児の為にフラリトミック体験と写真撮影会・工作体験 （莓のいえ）ラポールひらかた ・10/3：2人 8)第18回 ママフリマ （枚方ママフリマ実行委員会）山田池公園 ・11/5：800人 9)第19回 みんなステキ発表会&手作り市 （ひらかたハートセラピー協会）牧野生涯学習センター ・11/29：300人 10)第20回 ゆっくり太極拳 （太極拳・気功サークル）サブリ村野 ・11/9、11/16、11/23、11/30：参加申し込みなし 11)第21回 ピカピカ光るアクセサリを作ろう （アワ・サイエンスファクトリー）サブリ村野 ・12/13：1組 ・講座の企画（対象へのアクセス方法・キャッチコピー）などへのアドバイスがしきれなかった。
今年度の成果	
・第14回の「ひらヨガ」がパドに掲載されたり、第15回「障害児のためのフラリトミック体験」がFMひらかたの取材を受けたりしたことは、マスコミから特色ある講座であると評価されたと言える。	
来年度への課題	
・同じ講座を繰り返したのでは、集客ができなくなっていく。同じ企画での応募は回数に上限を設ける必要がある。 ・講座企画へのサポート方法がシステム化できていない。 ・来年度からは「講座」という形にこだわらず、広く団体の事業化支援をしていくことになった。	

7 法人管理運営事業

【2015年度】

- ①渉外業務
- ・行政・企業・NPOとの折衝、連携活動、PR
- ②財務・人事管理
- ・予算管理、資金管理、財務分析、資金調達、雇用・就業、人事・教育、安全衛生等の就業管理
- ③法制整備
- ・違法の確認、法制整備（各種規則の改定及び制定）
- ④事務局
- ・総会・理事会等の各種会議の運営、会員管理、広報等各種事務業務
- ⑤法人事業
- ・中長期目標の策定、及び進捗状況の管理

事業報告（上期）	事業計画（下期）
総会 5月24日（日） 事業報告・計画、予算決算・役員改選 理事会 第1回 5月24日（日） 事業報告・計画、予算決算他 第2回 5月24日（日） 理事長・副理事長の選出他 理事常任委員会(毎月1回第1木曜日)	理事会 第3回 11月26日（木） 上期事業報告・下期計画他 第4回 3月24日（木） 事業報告・計画、予算決算他

参加審議会他、他団体役員等
枚方市男女共同参画推進審議会 津熊友子
枚方市引きこもり等地域支援ネットワーク会議 中川雄二、植田奈保美→中川雄二
枚方市地域づくりデザイン事業審査委員会 植田奈保美→重村雅世
（社福）枚方市社会福祉協議会 市民ふくしチャレンジ基金助成選考 植田奈保美→渡邊宏二
枚方市総合計画審議会 高井啓大郎 終了
枚方市人権尊重のまちづくり審議会 津熊友子
枚方市技能労働者表彰審議会 中村仁美
（特活）枚方環境ネットワーク会議 理事 植田奈保美→代理 渡邊宏二
ひらかたフェスティバル協議会 運営委員 植田奈保美→中川雄二
枚方まつり実施委員会 植田奈保美、重村雅世→中川雄二、河田輝彦

くすはロータリー表彰団体推薦
中川雄 （みんなで作る学校とれぶりんか 代表）
ちいさい保育園 みんなの里

3月末日・会員数	正会員数	個人	31人	団体	85団体
	賛助会員数	個人	4人	団体	9団体

今年度の成果
特になし
来年度への課題
特になし

第14期 活動計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

特定非営利活動法人

ひらかた市民活動支援センター

(単位：円)

科目	予算額 ①	決算額 ②	差異 ②－①	備考
I 経常収益				
1 受取会費	400,000	404,000	4,000	
2 受取寄附金	50,000	29,361	-20,639	
3 事業収益				
受託金事業収益	30,705,000	30,717,249	12,249	
学びの広場事業収益	29,334	51,900	22,566	
出合いの広場事業収益	0	167,999	167,999	
防災災害支援事業収益	230,000	188,800	-41,200	
ネットワーク事業収益	0	1,550	1,550	
フェスタ事業収益	0	18,000	18,000	
本部事業収益	151,666	452,184	300,518	
販売収益	220,000	180,500	-39,500	
4 補助金収益				
枚方市補助金収益	2,258,000	2,258,000	0	フェスタ、運営委員会
5 助成金収益		0	0	
6 その他収益				
受取利息	2,000	27,506	25,506	枚方信用金庫他
雑収入	0	0	0	
経常収益計	34,046,000	34,497,049	451,049	
II 経常費用				
1 事業費				
(1) 人件費				
給料手当及び賞与手当	23,900,000	22,116,300	-1,783,700	
法定福利費	1,800,000	1,761,400	-38,600	
福利厚生費	240,000	246,300	6,300	中退共他
人件費計	25,940,000	24,124,000	-1,816,000	
(2) その他経費				
仕入高	220,000	176,921	-43,079	
広報費	200,000	61,560	-138,440	
旅費交通費	250,000	114,495	-135,505	
通信運搬費	250,000	278,818	28,818	
租税公課	0	200	200	
消耗品費	1,000,000	705,692	-294,308	
事務用品費	100,000	349,832	249,832	
賃借料	10,000	394,976	384,976	
修繕費	30,000	0	-30,000	
保険料	50,000	26,580	-23,420	
支払手数料	5,000	5,264	264	
減価償却費	100,000	4	-99,996	
図書費	30,000	1,760	-28,240	
会議費	100,000	98,235	-1,765	
外注費	1,700,000	2,199,102	499,102	
雑費	15,000	1,300	-13,700	
その他経費計	4,060,000	4,414,739	354,739	
事業費計	30,000,000	28,538,739	-1,461,261	
2 管理費				
(1) 人件費				
給料手当及び賞与手当	800,000	1,295,674	495,674	
法定福利費	0	157,116	157,116	
福利厚生費	0	21,852	21,852	
人件費計	800,000	1,474,642	674,642	
(2) その他経費				
広報費	90,000	0	-90,000	
旅費交通費	30,000	99,000	69,000	
通信運搬費	45,000	80,547	35,547	
租税公課	40,000	44,900	4,900	
消耗品費	50,000	46,603	-3,397	
事務用品費	80,000	0	-80,000	
賃借料	280,000	256,680	-23,320	301号室及び会議室含む
修繕費		0	0	
保険料	30,000	17,220	-12,780	
支払手数料	10,000	1,456	-8,544	
減価償却費	2,000	0	-2,000	
図書費	30,000	0	-30,000	
会議費	25,000	90,532	65,532	
慶弔費	40,000	48,640	8,640	
外注費	10,000	1,000	-9,000	
雑費	584,000	565,736	-18,264	
法人税等	500,000	396,600	-103,400	法人税等
消費税等	1,400,000	1,256,500	-143,500	消費税等
ふれあいファクトリー	89,000	0	-89,000	
社会企業家	121,000		#VALUE!	
エコポイント寄付	40,000	0	-40,000	
その他経費計	3,496,000	2,905,414	-590,586	
管理費計	4,296,000	4,380,056	84,056	
経常費用計	34,296,000	32,918,795	-1,377,205	
当期正味財産増減額	-250,000	1,578,254	1,828,254	
前期繰越正味財産額	15,783,870	15,783,870	0	
次期繰越正味財産額	15,533,870	17,362,124	1,828,254	